

平成 28 年 8 月

お得意様各位

電子はかり試買品調査 不適合発生のご通知

大和製衡株式会社

急啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

早速ながら弊社製品の電子はかり「UDS-210W」及び「UDS-5V-WP」の 2 機種につきまして、平成 27 年度に経済産業省が実施しました特定計量器の試買品調査において不適合との報告を受けました。

不適合の内容は、使用される地域によって器差が検定公差を外れる器差不適合と、偏置検査が検定公差を外れる偏置不適合の商品があることが判明いたしました（別紙 試買品調査結果をご参照下さい）。

不具合について弊社で詳細に調査しましたところ、要因は出荷検査時の環境問題、組み立て調整時の作業問題など複合的な事が影響しており、問題が発覚しました平成 28 年 6 月生産分からは既に対応した商品を出荷しております。

今回の不具合は検定公差に対する不適合であり、既にご使用のお客様におかれましては、使用時の公差は使用公差（検定公差の 2 倍）が基準でありそのままご使用いただいても何ら問題がありません。

お得意先の皆様方には、多大なご心配をおかけしまして誠に申し訳ございません。計量器メーカーとして改めて、品質向上に全社一丸となり取り組む所存でございます。

尚、本件に関しまして下記担当部門が責任もって対応いたしますので、ご不明な事がありましたらお問い合わせください。

誠に略儀ながら、書中にてまずはお報告申し上げます。

早 々

（お問合せ窓口）

兵庫県明石市茶園場町 5 番 22 号

大和製衡株式会社 一般機器開発課 担当：三田尾、高橋

電話番号 078-918-5545

以 上

1. 非自動はかり

No.C 0 7

(1)商品名及び型式	UDS-210W	UDS-210W-1200G
(2)ひょう量	1200g	
(3)目量	1g	
(4)最小測定量	20g	
(5)製造事業者名及び工場名	大和製衡株式会社	
(6)指定番号	022801	
(7)生産国	日本	

○不適合の疑いの概要（性能：器差2台、偏置1台）

3台中2台において次のとおり、検定公差に不適合であった。なお、使用中公差には全て適合している。

①器差

番号	試験箇所 (g)	増加方向 (上限)	増加方向 (下限)	減少方向 (上限)	減少方向 (下限)	検定公差 (g)
C07-2	20	適合	適合	適合	適合	±0.5
	500	適合	適合	適合	適合	±0.5
	700	適合	適合	適合	適合	±1.0
	1000	適合	-1.1	適合	適合	±1.0
	1200	適合	-1.2			±1.0
C07-3	20	適合	適合	適合	適合	±0.5
	500	適合	適合	適合	適合	±0.5
	700	適合	適合	適合	適合	±1.0
	1000	適合	-1.2	適合	-1.1	±1.0
	1200	適合	-1.2			±1.0

②偏置

偏置 箇所	C07-3 器差 (g)		検定公差 (g)
	(上限)	(下限)	
1	適合	-0.6	±0.5
2	適合	適合	±0.5
3	適合	-0.7	±0.5
4	適合	-0.7	±0.5

(参考) 製品の外観



No. C08

(1) 商品名及び型式	UDS-5V-WP シリーズ UDS-5V-WP-3
(2) ひょう量	1500/3000g
(3) 目量	1g (0g から 1500g) 2g (1500g を超え 3000g)
(4) 最小測定量	20g
(5) 製造事業者名及び工場名	大和製衡株式会社
(6) 指定番号	022801
(7) 生産国	日本

○不適合の疑いの概要（性能：偏置 1 台）

2 台中 1 台において次のとおり、検定公差に不適合であった。なお、使用中公差には全て適合している。

①偏置

偏置 箇所	C08-1 器差 (g)		検定公差 (g)
	(上限)	(下限)	
1	適合	適合	±1.0
2	適合	-1.1	±1.0
3	適合	-1.1	±1.0
4	適合	-1.1	±1.0

(参考) 製品の外観

